

ご利用になる前に必ずお読みください

このPDFファイルの内容についてのご質問・お問い合わせは株式会社アスキー・メディアワークスでは一切お受けできません。ご自身の責任においてご利用ください。



この作品は、クリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスの下でライセンスされています。この使用許諾条件を見るには、
<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/>をチェックしてください。

このファイルをクリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスに基づいて利用する際には、下記クレジットを必ず作品や配布物に表示する必要があります。

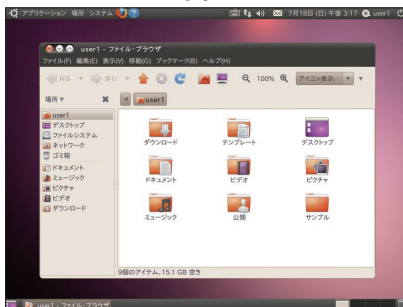
クレジット：

- 文/村田信人 ([Ubuntu Japanese Team](#))
- 撮影/岡田清孝
- まんが/梶田道也 (ブログ『[桤席](#)』)
- デザイン/シオズミタロウ
- 初出/株式会社アスキー・メディアワークス「Ubuntu Magazine Japan vol.05」(<http://ubuntu.asciimw.jp/>) 2010年8月31日発行

うぶんちゅ 特別編 友達の輪 Friends of Circle

Canonical 社 CEO
Jane Silber (ジェーン・シルバー) 氏

10.04 LTSのテーマ



←今までのオレンジや茶色を基調としたものでなく、黒が印象的なテーマだ。

私がCEOになったのは開発サイクルの途中からで、私が引き継いだ時点でほとんどが完成していた。リリースです。無事にリリースされた率直な気持ちをお聞かせください。

—— Ubuntu 10.04 LTSは、あなたがマークシャトルワースからCEOの職を引き継いでから初めてのリリースです。無事にリリースされた率直な気持ちをお聞かせください。

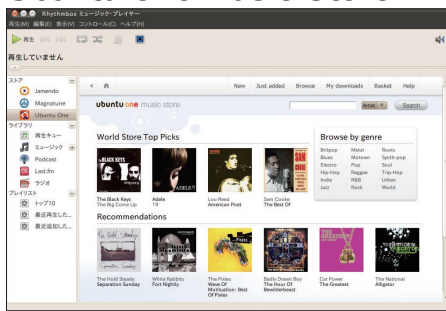
10.04 LTSはこれまでのリリースとは明確な違いがあります

台湾でのCOMPUTEX直後に、プライベートで日本を訪れたCanonical社の新CEO、ジェーン・シルバー氏。同社のビジネス展開とUbuntuの未来について語ってもらった（インタビュアー・村田信人／Ubuntu Japanese Team 9月5日）

またした（笑）。ですから、私がCEOとして、というよりも前任者の功績と言った方がいいでしょう。10.04 LTSは、いろいろな意味で重要なリリースです。特に、アーリーアダプターだけという立場を離れて、一般の層を狙っていくというはつきりとした方向性を打ち出している点です。これまでのUbuntuとは明確に違っているということは一目でわかっていただけたと思います。デザインやユーザーエクスペリエンスといった分野で、我々の努力の成果が現れています。Ubuntu Oneミュージックストアといった追加の機能もついているので、技術に興味があるという今までの層だけ

またした（笑）。ですから、私がCEOとして、というよりも前任者の功績と言った方がいいでしょう。10.04 LTSは、いろいろな意味で重要なリリースです。特に、アーリーアダプターだけという立場を離れて、一般の層を狙っていくというはつきりとした方向性を打ち出している点です。これまでのUbuntuとは明確に違っているということは一目でわかっていただけたと思います。デザインやユーザーエクスペリエンスといった分野で、我々の努力の成果が現れています。Ubuntu Oneミュージックストアといった追加の機能もついているので、技術に興味があるという今までの層だけ

Ubuntu One Music Store



← Ubuntu の標準音楽再生アプリである Rhythmbox 内から音楽を購入できるサービス。

—— 今回のリリースでは、GwibberやMeMenuに代表される

でなく、一般の方に使っていただけの水準まで到達できたのではと考えています。

—— Canonical の初期の段階である2004年から働いていらっしゃると思いますが、これまでにCanonicalが変化してきた部分はどのようなところでしょうか。

IRC(Internet Relay Chat)

/srv/irclogs.ubuntu.com/2010/07/16/#ubuntu-devel.txt

maco	highvoltage: you online right now? americas rmb int making quorum. can we borrow you?	[01:13]
highvoltage	maco: i really wish i could but i need to leave right now	[01:20]
maco	highvoltage: i have some trouble with deps & packaging. What is the proper name for depending on e.g. libboost-system1.38-dev - as in 9.10 has 1.38, 10.04 has 1.40 and so on. What canonical name can i use to require these on all versions?	[01:50]
micahg	highvoltage: libboost-system-dev	[01:52]
highvoltage	micahg: thanks, i'm currently trying libboost-dev perhaps that works	[01:53]
highvoltage	micahg: Another question is that "libboost-dev" doesn't work on Debian 5.0 cause i need 1.35 but the default is 1.34 or so. Is there some "alt" version = 1.2.3 for packaging (deb)?	[01:54]
micahg	highvoltage: So i can explicitly require libboost_1.35 on Debian 5.0 and use whatever the distro provides for the rest of the stuff	[01:55]
micahg	highvoltage: you might want to look at this: http://www.debian.org/doc/debian-policy/ch-reasons.html	[01:56]
micahg	highvoltage: micahg: so i.e.g. could do something like "Depends: libboost_1.35-dev libboost-dev" and Debian would take the first while later Ubuntu version would take the later?	[01:57]
highvoltage	micahg: (assumed that Debian 5.0 has libboost_1.35-dev and alter Ubuntu (libboost-dev)	[01:58]
micahg	highvoltage: no, "Depends: libboost-dev (= 1.35)" would probably be better, Debian would just pull in 1.34 to your example	[01:58]
micahg	highvoltage: oh really	[01:58]
micahg	highvoltage: "oh really?"	[01:59]
micahg	highvoltage: then your solution is better :)	[01:59]
micahg	highvoltage: i didn't realize lenny had multiple 1.35 also	[01:59]

◀ IRC と呼ばれるチャットシステムで日々開発者同士のやりとりがなされている。



Twitterにも投稿できるGwibber

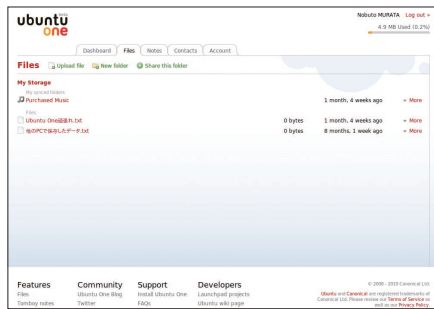
◀ Twitterなどのサービスに投稿できるデスクトップアプリケーションが搭載されたのも10.04 LTSのリリースが初めてだ。

素早く投稿できるMeMenu



◀ Gwibberのウィンドウを開かなくてもデスクトップの隅から投稿できる。

Ubuntu One



◀ 複数の端末内のデータをクラウドを通じて同期できるサービス。



Ubuntu Oneのローカルクライアントは、コミュニティによって様々な言語に翻訳されていますが、ウェブインタフェースは英

新機能をどんどん追加していくことです。今取り組んでいるのは、Ubuntu OneのWindows用クライアントです。UbuntuマシンとWindowsマシンの両方を持っている場合でも、ファイルをクラウドサービスを通じて同期できるようになります。また、モバイル分野にも力を入れていきます。今回のリリースでミュージックストアの機能が入りましたが、購入した音楽を携帯電話などのモバイルデバイスにストリーム配信できるよう開発を進めています。10・10でこの機能が提供できるようになるといいですね。新機能を追加していくと同時に、Ubuntu Oneを提供しているインフラの強化にも

まず、Ubuntu Oneのゴールは、ローカルアプリケーションとオンラインの世界をつなぐことです。◀ あなたは過去Ubuntu Oneのプロジェクトを率いていました。いくつかのリリースを経て、Ubuntu Oneは洗練されてきました。◀ 今抱えている課題は何か。まず、Ubuntu Oneのゴールは、ローカルアプリケーションとオンラインの世界をつなぐことです。

◀ 追加のアプリケーションをインストールすることなしに、FacebookやTwitterに向けてすぐに情報を発信できるようにしています。◀ 今後Ubuntu Oneは、ウェブサービスやソーシャルネットワークとの統合という方向性を強めていくのではないかと考えています。

◀ 近年のコンピュータの使われ方において、「ソーシャル」分野が重要な意味を持っているからです。◀ 以前はコンピュータと言えど、仕事に使うものといった認識でしたが、現代では、友人や家族とコミュニケーションをとってつながるもの、生活の一部となっています。◀ Ubuntuをソーシャルネットワークと密接に連携させることは、非常に重要な役割だと考えています。◀ そういった理由から、MeMenuのような簡単なインタフェースでウェブサイトを開いた

Ubuntuをソーシャルネットワークと密接に連携させるという方向性は重要だ

◀ 追加のアプリケーションをインストールすることなしに、FacebookやTwitterに向けてすぐに情報を発信できるようにしています。◀ 今後Ubuntu Oneは、ウェブサービスやソーシャルネットワークとの統合という方向性を強めていくのではないかと考えています。

◀ 近年のコンピュータの使われ方において、「ソーシャル」分野が重要な意味を持っているからです。◀ 以前はコンピュータと言えど、仕事に使うものといった認識でしたが、現代では、友人や家族とコミュニケーションをとってつながるもの、生活の一部となっています。◀ Ubuntuをソーシャルネットワークと密接に連携させることは、非常に重要な役割だと考えています。◀ そういった理由から、MeMenuのような簡単なインタフェースでウェブサイトを開いた

◀ 近年のコンピュータの使われ方において、「ソーシャル」分野が重要な意味を持っているからです。◀ 以前はコンピュータと言えど、仕事に使うものといった認識でしたが、現代では、友人や家族とコミュニケーションをとってつながるもの、生活の一部となっています。◀ Ubuntuをソーシャルネットワークと密接に連携させることは、非常に重要な役割だと考えています。◀ そういった理由から、MeMenuのような簡単なインタフェースでウェブサイトを開いた

Unityがネットブック用の デフォルトランチャーになります

語のみでの提供となっています。
ウェブインタフェースを多言語化
する予定はありませんか。

私たちもそうなることを望んでいます。ですが、現在のところ英語のみとなっているのは、開発が活発で、インタフェース自体によく変更が加えられるからです。

せっかく翻訳してもらっても、劇的にインタフェースが変わって、翻訳した成果が台無しになってしまうことがあるので、もう少し開発が安定段階になってから、翻訳を始めたいと考えています。

—— Canonical はデルなどの OEM パートナーから Ubuntu プリインストールモデルを提供しています。過去には日本のデルのサイトから 8・04 や 8・10 ベースを採用したモデルが購入できたのですが、現在は購入できる機種がなくなってしまうています。これは 10・04 などの新しいバージョンのプリインストールモデルが出てくるまでの一時的な谷間と考えていいですか。

「存じの通り Canonical はデルなどと OEM として協力関係にあります。世界の中の市場にどの製品を投入するかの判断はすべてデルによるものです。Canonical としては、最新の Ubuntu が搭載されたマシンが多く、地域で売られてほしいですが、我々に決定権はなく、OEM が決めるこ

とです。いくつかの国のデルではすでに 10・04 ベースのマシンを売

り始めています。ですが、他の国では Ubuntu のバージョンや構成が違っていたりします。デルはこれまで 60 種類のマシンに Ubuntu をプリインストールして販売してきましたが、それらのマシンすべてを同じ国で売っているわけはありません。今回日本に来る前に台湾にも行ってきましたが、デルでは 10 種類の Ubuntu プリインストールマシンが用意されていました。そのうちのどれが日本で販売されるか、といったことは我々にはわかりません。デルとは Ubuntu のリリースごとに協力し合って、デルのマシンでうまく Ubuntu が動くように情報交換していますが、どこで何を売るかは彼らの考えることです。ただ、日本で 8・04 や 8・10 ベースのものが最近まで売られていたという事実には驚きました。てっきりもつと新しいリリースの Ubuntu が使われているものと思っていた。徐々に新しいリリースに移行していくのではないかと思っています。

——『Adobe Reader』は英語版がパートナーリポジトリから提供されていますが、英語版では日本語を表示するためのデータなどが入っていないため、日本語環境では使えません。Adobe Reader の各国語版をパートナーリポジトリ

から提供する予定はありませんか。

現在のところそうした計画はありません。ですが、提供できない理由というのはないはず。今のところ、そうした要望というのが今までもありませんでした。要望があるというのが今わかったので、簡単に実現できるのではないのでしょうか。そもそも、私は Adobe Reader はひとつのバージョンだけしかないと思っています。各国語版があるということを知りました。アドビとはパッケージを配布するために契約を結んでいるという関係があります。あくまで推測ですが、この契約を各国語版にまで拡大できない理由はないのではないかと思います。

—— Ubuntu には Netbook Edition というネットブックに最適化されたものがありますが、先日マークシャトルワースが Ubuntu Light と Unity という同じくネットブック用の計画を発表しました。どちらもネットブック用ということで、役割が重なっています。この 2 つの棲み分けについてはどう考えていますか。

将来的な計画としては、2 つは統合されていくというものです。現在 Netbook Edition で使われているインタフェースは廃止され、Unity がネットブック用のランチャーとして取って代わる計画です。2 つは異なったコードベースから誕生した経緯があり、Uni

ty の開発が Ubuntu の 6 カ月のリリースサイクルに合わず、10・04 の Netbook Edition に投入できませんでした。10・10 では 2 つを統合させたいと思っています。10・10 に間に合わなかったとしても、11・04 では確実に統合されているでしょう。現在は混乱した状況になってしまっていますが、そうした混乱を取り除いて統合させるというのが現在の計画です。

Ubuntu Light に関しては、特定の用途に特化していて、起動からウェブを開くまでの時間をいかに早くするかや、Windows といった OS とともにインストールして特殊なブート処理をさせる、といったことを念頭において開発しています。

ネットブックランチャーと Unity という同じ役割のものが 2 つあるもう 1 つの理由は、Unity にはまだ欠けているものが多いからです。例えば、Unity にはまだファイルマネージャとしての機能が備わっていません。ネットブックインタフェースと Nautilus を接続する機構がないので、ファイルにまったくアクセスできません。さらに、Unity のランチャーは画面の左側に表示されていますが、現在のところ表示できるアプリケーションの数の制限があります。ネットブックの画面の広さだと 4〜6 個のアプリケーションを表示してしまったり一杯になってしまうでしょう。広い画面だったとしても 10 個が限界でしょう。ネットブック用のランチャーとして投入する段階では、よりダイナミックに、タッチ操作

でも使いやすいものにします。アプリケーションのリストをタッチ操作に合わせてスライドさせ、より多くのアプリケーションを表示できるようにします。正式なランチャーとして使われるようになる前に、使いやすいものになるように現在開発を進めています。

—— 日本では Ubuntu 専門誌である Ubuntu Magazine Japan が発売されていて売れ行きも好調です。さらに日本国内には 10 万人程度の Ubuntu ユーザーがいると推定されています。読者や日本の Ubuntu ユーザーに対してメッセージをお願いします。

この雑誌は過去の号を見たことがあります。素晴らしい雑誌だと思っています。雑誌の中に詰め込まれている情報量にも圧倒されました。日本にたくさんの方の Ubuntu ユーザー、Ubuntu ファンがいることは大変喜ばしいことです。ぜひ Ubuntu を使い続けてほしいですし、日本国内での活動にも参加してみてください。Canonical にも地域ごとの担当者はいますが、国ごとの細かな事情まで精通しているわけはありませんので、日本のみなさんにとつて Ubuntu を使いやすくしていくために私たちができることについても教えてください。

先ほどの Adobe Reader の各国語版の例もありますし、みなさんから寄せられるフィードバックが非常に役立ちます。

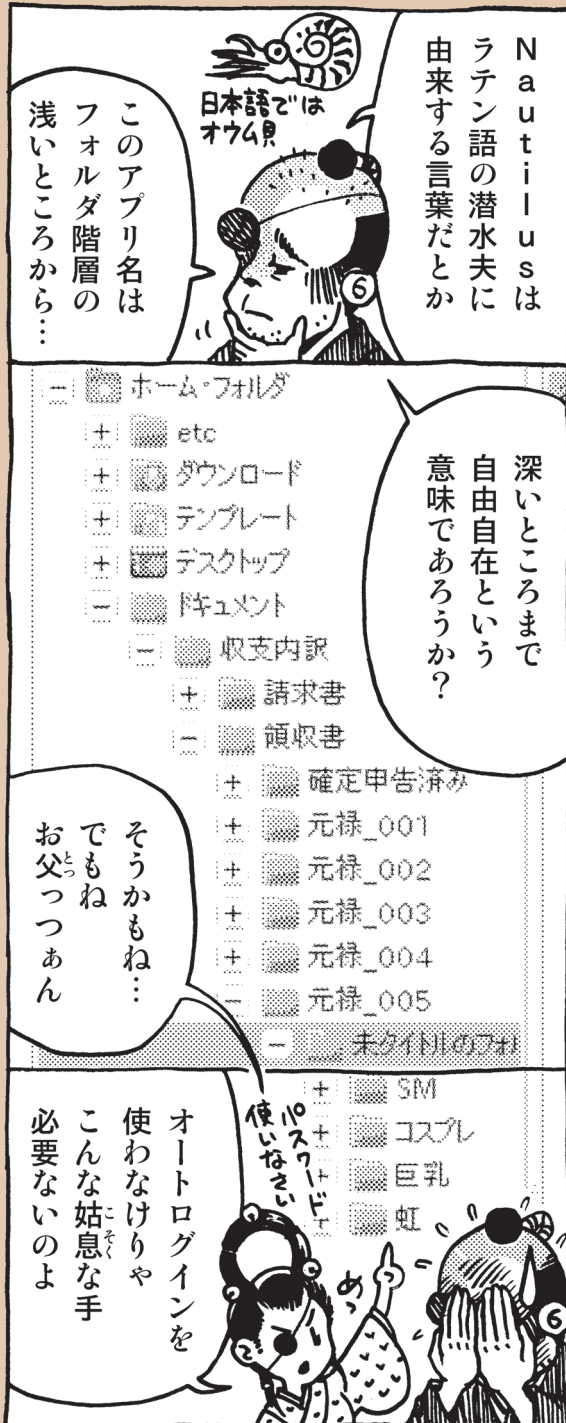
私は今回 9 年ぶりに日本に来ましたが、次は 10・10 のリリースパーティにお邪魔しますね (笑)。

好漢・うぶんつ侍 宇文 津之介

うぶん つのすけ

梶田道也

標準ファイル・ブラウザの巻



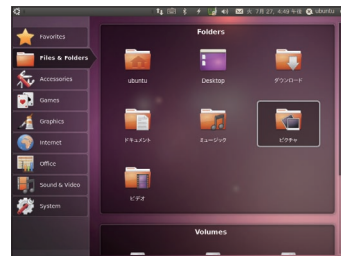
階層が深ければ深いほど背徳感が……
おめし意外と通だな、津之介!



インタビューを終えて

ジェーン・シルバー氏がインタビュー中で特に時間を割いて話してくれた Ubuntu One や Unity といった分野ではインタビュー後に続々と動きがあった。Ubuntu One Music Store で購入した音楽を携帯電話向けにストリーミングする計画に関しては、Subsonic (<http://www.subsonic.org/pages/index.jsp>) をプラットフォームとして使用する方針が開発者によって明かされ、10・10のリリース前に徐々にテストサービスを始めていく計画だということだ。また、Unity に関しては10・10の開発版ですでに Netbook Edition のデフォルトランチャーとして採用されていた、従来の Netbook Launcher が現在は開発されていないのを見ると10・

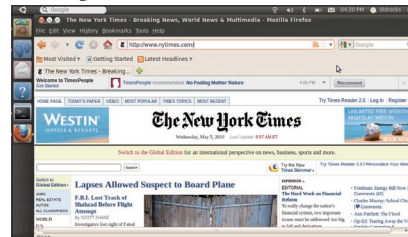
Ubuntu Netbook Edition



↑ ネットブック用に最適化されたインターフェイスを持つ。タッチパネルでも操作しやすいようになっている。

10ではUnityがデフォルトになるのは確実だろう。インタビュー時点でこの課題として挙げられていた、表示できるアプリケーションの数の制限がある問題は、表示しきれないアプリケーションのアイコンをアコーディオン風にして折りたたむインターフェイスが採用され、マウスホ

Unity



↑ 従来の Netbook Launcher に取って代わると言われている Unity。画像は <http://blog.canonical.com/?p=379> より引用。

イールや指でのスワイプ操作で無限にスクロールできるようになった。ファイルマネージャとしての機能が備わっていない問題も現在では解決している。Canonical が力を入れているネットブックや Ubuntu One といった分野において10・10でどのような成果が見られるのか今から楽しみだ。